

山下一史(指揮) Kazufumi YAMASHITA, Conductor

1984年、桐朋学園大学を卒業、ベルリン芸術大学に留学。1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。 以後、ヨーロッパでの実績を重ね、ヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。

日本国内ではNHK交響楽団を指揮してデビュー、以後、国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。これまでにオーケストラ・アンサンブル金沢のプリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者を歴任、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者ならびに同団名誉指揮者を歴任。2006年4月からは仙台フィルより指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。2011年2月にはシューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演や、2013年1月と2016年3月には水野修孝作曲歌劇「天守物語」を指揮するなど、現在、オペラ、オーケストラの両面において、ますます注目を浴びている。

2016年4月に千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらがまちのオーケストラ」をキャッチフレーズに、定期公演のみならず音楽鑑賞教室も積極的に指揮、千葉県民に愛されるオーケストラを目指し、同楽団の評価を着実に高めている。

東京藝術大学音楽学部指揮科教授として、後進の育成にも心血を注いでいる。

2022年4月から愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者にも就任。

津田 裕也 (ピアノ) Yuya TSUDA, piano

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学においてパスカル・ドヴァイヨン氏に師事。07年仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。11年ベルリン芸術大学を最優秀の成績で卒業、その後ドイツ国家演奏家資格を取得。同年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。

ソリストとして日本各地のオーケストラと共演するほか、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曽音楽祭などに定期的に招かれる。CD も継続的にリリースしており、最新盤は「ショパン:後期ピアノ作品集」(フォンテック)。

室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。 特に、白井圭 (vn)、門脇大樹 (vc) とはトリオ・アコードを結成し、国内各地で演奏。 20 年にはベートーヴェンを収録したトリオ初の CD をリリースし、絶賛される。

これまでに、パスカル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。東京藝術大学准教授。

高原 亜希子 (ソプラノ) Akiko TAKAHARA, Soprano

千葉県出身。東邦音楽大学を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院修士課程修了。松田トシ賞、アカンサス賞、同声会賞受賞。同声会新人演奏会、第69回・第75回読売新人演奏会出演。シャルパンティエ『真夜中のミサ』、ヴィヴァルディ『グロリア』、ハイドン『天地創造』、『四季』、『ネルソンミサ』、モーツァルト『雀』、『クレドミサ』、『レクイエム』、ベートーヴェン『荘厳ミサ』、『第九』、グノー『聖チェチーリア荘厳ミサ曲』、ブルックナー『ミサ曲第三番』、ドヴォルザーク『レクイエム』、プーランク『グロリア』オルフ『カルミナ・ブラーナ』などのソリストを務める他、オペラでは『魔笛』夜の女王、『カルメン』フラスキータ・ミカエラ、『リゴレット』 ジルダ、『ホフマン物語』 ジュリエッタ、『ウェルテル』 ゾフィー、『ラクメ』 ラクメ、『ヘンゼルとグレーテル』 グレーテル・露の精等に出演。長野県小諸高校音楽科非常勤講師。

但馬 由香 (メゾソプラノ) Yuka TAJIMA, Mezzo Soprano

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。第50回日伊声楽コンコルソ入選。第31回飯塚新人音楽コンクール第1位。藤原歌劇団には、「ラ・チェネレントラ」ティーズベ、「ラ・トラヴィアータ」アンニーナ、「ランスへの旅」モデスティーナ、「リゴレット」小姓、「どるぼうかささぎ」ピッポ、「カルメル会修道女の対話」シャルレ修道女、「セビリャの理髪師」ベルタ、「ノルマ」クロティルデ、「ラ・チェネレントラ」アンジェリーナ、また「フィガロの結婚」ケルビーノ、「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ、近年新国劇場鑑賞教室公演を始め「蝶々夫人」スズキでの活躍は高い評価を得ている。「第九」「メサイア」、ペルゴレージ「スターバト・マーテル」、ヴィヴァルディ「グローリア」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」等、宗教曲のソリストとしてコンサートでも活躍している。藤原歌劇団団員。http://officefivelines.wixsite.com/opera

伊藤 達人 (テノール) Tatsundo ITO, Tenor

東京藝術大学卒業。同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁在外研修員として渡欧、ドイツ・ベルリンにて研鑽を積む。オペラでは、二期会『ナクソス島のアリアドネ』ブリゲッラ、『清教徒』(演奏会形式)ブルーノ、日生劇場『魔笛』武士 I、『ヘンゼルとグレーテル』魔女、『ランメルモールのルチア』アルトゥーロの他、渡辺俊幸作曲 オペラ『禅』(世界初演)鈴木大拙、新国立劇場『夜鳴きうぐいす』漁師等に出演し、いずれも高い評価を得る。21年オペラ夏の祭典『ニュルンベルクのマイスタージンガー』では急遽代役としてダーヴィットを、22年二期会『パルジファル』ではタイトルロールを演じ、好評を博した。コンサートにおいても、「第九」をはじめ、ヘンデル「メサイア」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等のソリストとして活躍。二期会会員

原田 幸 (バリトン) Kei HARADA, Baritone

東京藝術大学卒業。同大学院博士課程修了、博士号取得。これまでオペラでは、『フィガロの結婚』フィガロ、『魔笛』パパゲーノ、『ラ・ボエーム』マルチェッロ、二期会『ナクソス島のアリアドネ』かつら師、<三部作>『ジャンニ・スキッキ』ベット、新国立劇場『黒船』、日生劇場『夕鶴』運ず、『ヘンゼルとグレーテル』ペーター等に出演。また、吉川和夫作曲『金壺親父恋達引』、石桁眞禮生作曲『卒塔婆小町』、三善晃作曲『遠い帆』、間宮芳生作曲『ニホンザル・スキトオリメ』等、日本オペラにおいては大きな存在感を示しており、優れた音楽性と端正な演唱で高い評価を得ている。コンサートにおいても「第九」、バッハ「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト及びデュリュフレ「レクイエム」、石井眞木「絞首台の歌」、千住明「万葉集」等のソリストとして活躍。二期会会員

芝野 遥香 (ソプラノ) Michika SHIBANO, Soprano

東京音楽大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部入所時に優秀な成績で立石信雄研究生奨学金給費生を授与され、第36期生修了。

第7回松本ピアノ君津市役所ロビーコンサート、第85回読売新聞社主催「新人演奏会」、第1回 Riviera Lunch Time Concert、第10回きみつ夢未来コンサートなど多数のコンサートにソリストとして出演。

藤原歌劇団には、2018 年ジ・インペリアルオペラ「フィガロの結婚」のバルバリーナを経て、同役にて藤原歌劇団本公演デビューを飾った注目の新進ソプラノ。 近年は日本オペラ協会「日本語ならばナンデモアリア」等各種コンサートに出演。21 年、日本オペラ協会公演「キジムナー時を翔ける」のフミオ役、22 年文 化庁委託次代の文化を創造する新進芸術家育成事業選出作品、室内オペラ「咲く」の桜役。2023年2月同協会公演「源氏物語」の明石の姫役出演が決定されている。 藤原歌劇団準団員。日本オペラ協会準会員。

櫻井 淳 (テノール) Makoto SAKURAI, Tenor

桐朋学園大学卒業。同大学研究科及び二期会オペラ研修所修了。ミラノにて研鑽を積む。2009 年二期会ニューウェーブオペラ『ウリッセの帰還』ピザンドロで、本格的にオペラデビューを飾る。その後、二期会『サロメ』ナザレ人、『劇場支配人』フォーゲルザング、『フィガロの結婚』ドン・クルツィオ、『魔笛』僧侶及び武士、『ランメルモールのルチア』ノルマンノ及びアルトゥーロ、『子どもと魔法』等多くのオペラに出演。近年では、18 年二期会『ローエングリン』ブラバントの貴族、22 年同『パルジファル』(宮本亞門演出)小姓、千住明『滝の白糸』、青島広志プロデュースモーツァルト『魔笛』タミーノに出演し、いずれも好評を博す。桐朋学園芸術短期大学講師。二期会会員